

「公文協アートキャラバン事業 劇場へ行こう」参加事業  
グランシップ出前公演

# しずおか連詩の会

2023 in 三島

詩人 野村喜和夫

詩人 田原

歌人 岡野大嗣

詩人 文月悠光

詩人 小野絵里華

連詩という形式は昔ながらの  
伝統的な連歌・連句を  
継いでいるんだけど、  
現代詩の世界では

## 【革命的】 に新しい

形式なんです。  
はじめはちよつと難しく思えても、  
発表会で作者の「実は」っていう  
種明かしを聞くのは  
おもしろいよね！

詩人・谷川俊太郎

(第1、4、6、18回に参加)

ことばの表現者たちが、  
生まれたての詩を読み、語る。

2023年11月12日(日)

14:00開演(13:30開場)

三島市民文化会館 小ホール

(JR三島駅南口より徒歩3分)

全席自由 1,000円

※未就学児入場不可

[チケット販売]

■三島市民文化会館

TEL055-976-4455

(9:00~20:00/休館日を除く)

■グランシップホームページ▶

8/13(日)販売開始



■主催:公益財団法人静岡県文化財団、三島市民文化会館、静岡県、公益社団法人全国公立文化施設協会 ■共催:三島市、静岡新聞社・静岡放送 ■後援:静岡県教育委員会、三島市教育委員会、静岡県文化協会、静岡県詩人会、静岡県歌人協会 ■助成:文化庁文化芸術振興費補助金統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業(アートキャラバン2) 独立行政法人日本芸術文化振興会

GRANSHIP  
Shizuoka Convention & Arts Center

ゆうゆうホール

静岡新聞 SBS

独立行政法人日本芸術文化振興会  
アートキャラバン2

独立行政法人日本芸術文化振興会  
アートキャラバン2

東アジア文化都市  
2023 静岡県  
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

# しずおか 連詩の会

2023 in 三島

発表会では完成したばかりの連詩を作者自らが朗読、解説します。朗読を通して「ことば」の奥行きが広がる劇的な瞬間は、発表会の魅力のひとつ。

また、創作エピソードを交えながら披露される解説はまさに「驚き」の連続。

その時、その場所、そのメンバーだからこそ生まれる「ことば」のリレーは、私たちをどこに連れていくのか？

今年の秋は、皆さんも5人の表現者と「ことばの世界」を旅してみませんか。



撮影:山本春花

## 野村喜和夫 詩人

詩集『特性のない陽のもとに』で歴程新鋭賞、『風の配分』で高見順賞、『二コインスピレーション』現代詩花椿賞受賞など。評論『移動と律動と眩暈』及び『萩原朔太郎』で鮎川信夫賞ほか著訳書多数。戦後世代を代表する詩人の一人として現代詩の最先端を走り続けている。「しずおか連詩の会」では、2009年より創作の場をまとめるさばき手を務め、今回で18回目の参加となる。

## 田原 詩人

中国河南省出身。主な中国語詩集に『夢的標点―田原年代詩選』など。また日本語詩集に『そうして岸が誕生した』、『石の記憶』、『夢の蛇』等。2010年『石の記憶』で中国人初となるH氏賞を受賞。ほかに英語版、モンゴル版、韓国語版の詩選集が海外で出版。中国長編詩賞受賞。今回で2回目の参加となる。

## 岡野大嗣 歌人

単著に『音楽「たやすみなさい」サイレンと扉』、共著に『玄関の覗き穴から差しこく光のように生まれたはずだ』『今日は誰にも愛されたかった』。NHK文化センター梅田教室で『言葉が歌になるとき』を開催中。2023年度NHK Eテレ「NHK短歌」選者をつとめる。「しずおか連詩の会」への参加ははじめて。

## 文月悠光 詩人

第1詩集『適切な世界の適切ならざる私』で、中原中也賞、丸山豊記念現代詩賞を最年少で受賞。その他の詩集に『屋根よりも深々と』『わたしたちの猫』。エッセイ集に『洗礼ダイアリー』『臆病な詩人、街へ出る。』。昨年、6年ぶりの新詩集『パラルワールドのようなもの』を上梓し話題となった。武蔵野大学客員准教授。今回で3回目の参加となる。

## 小野絵里華 詩人

2010年「ユイカ」の新人賞を受賞しデビュー。2022年第1詩集『エリカについて』（左右社）を刊行。エルスール財団新人賞、H氏賞を受賞。研究書に『1Q84スタディーズ』、私家版詩集に『トイレに神様なんかいない』、私家版歌集に『金魚は炭酸水では生きていけない』がある。「しずおか連詩の会」への参加ははじめて。

複数人で短い詩をリレーのように連ねていく創作現代詩。伝統の中で培われた連歌・俳句の美学をもとに、新たに詩の可能性を探ろうと三島市出身の詩人・大岡信を中心にはじまりました。海外でも創作される、静岡県が世界に誇る文芸です。「しずおか連詩の会」では、5行と3行の詩を繰り返し、40編の連詩を創作します。

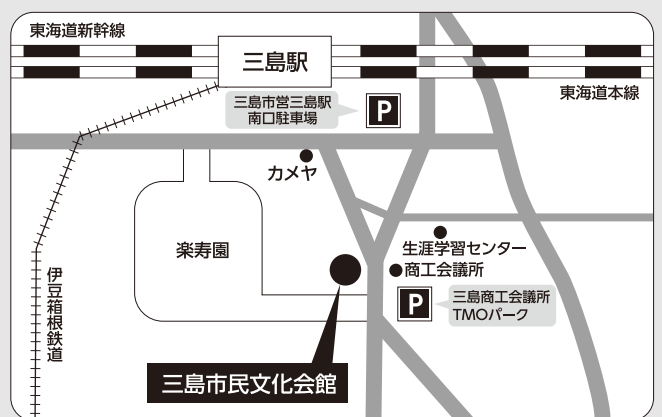
## 連詩 -RENSHI- とは？

〈文月悠光さん出演〉  
**坂東祐大 音楽公演**  
2024年 3/20(水・祝) 17:00~ グランシップ 中ホール・大ホール  
出演:坂東祐大(作曲家・音楽家)、文月悠光(詩人)他  
〈友の会先行販売:12/17(日)~、一般販売:12/24(日)~〉

現代音楽家として活躍する一方、ドラマ「大豆田とわ子と三人の元夫」や映画「竜とそばかすの姫」への楽曲提供、米津玄師や宇多田ヒカルの楽曲の編曲等、ジャンルにとらわれない活動が常に話題となる坂東祐大が贈る新しい形のコンサート。詩人・文月悠光のテキストキュレーションとのコラボレーションにも注目!

【交通案内】  
JR東海道線・伊豆箱根鉄道駿豆線 三島駅南口より徒歩3分  
※会場に駐車場はございません。公共交通機関、または周辺の有料駐車場をご利用ください。

【イベントに関するお問い合わせ】  
● グランシップチケットセンター TEL:054-289-9000 (10:00 ~ 18:30/休館日を除く)  
3日間の創作の様子は、随時グランシップTwitterで発信。  
● 三島市民文化会館 TEL:055-976-4455 (9:00 ~ 20:00/休館日を除く)  
〒411-0036 静岡県三島市一番町20番5号



※2023年8月現在の情報です。

